

地域研究コンソーシアム (JCAS) 次世代ワークショップ  
東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 (AA 研) フィールドネットラウンジ企画  
**地域の論理：「スーダン」における人々の営みを巡って**

**【日時】**

2012 年 12 月 8 日 (土曜) 10 時半-17 時 (10 時開場)

**【会場】**

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 306 MM セミナー室

**【プログラム】**

10 時：開場

10 時半：開会、趣旨説明、参加者紹介

10 時 50 分：モハマド・オメル・アブディン (東京外国語大学大学院博士後期課程)

**The Dynamics of Political Mobilization Strategies in North Sudan;  
Examining the impact of the independence of South Sudan.**

(北部スーダンにおける政治動員戦略の動向；南部独立の影響を中心に)

11 時 20 分：丸山大介 (京都大学大学院博士後期課程)

スーフィズムにおける包括性と排他性

－タリーカ (スーフィー教団) にみる共同性と「スーダン」

11 時 50 分：お昼 (1 時間 10 分)

13 時：飛内悠子 (上智大学大学院博士後期課程)

「スーダン」に生きる：ハルツームの移住者集住地区における帰還と「その後」

13 時 30 分：仲尾周一郎 (京都大学大学院博士後期課程)

ジュバ民衆史に関する予備的報告

14 時：橋本栄莉 (一橋大学大学院博士後期課程)

「トライブ」をめぐる想像力

：2011-2012 年“Jonglei Crisis”における武力衝突、外部介入、スピリチュアル・リーダー

14時30分：休憩（20分）

14時50分：総合討論：「スーダン」の現在から見出される地域の論理  
コメント：内藤直樹（徳島大学大学院准教授）

16時50分：閉会

【言語】日本語、英語

※参加自由、予約不要

【問合せ先】

飛内悠子（[fryfish011079@yahoo.co.jp](mailto:fryfish011079@yahoo.co.jp)）